

松本 翔の渋谷区議会レポート

新型コロナウイルス感染防止に向けた取り組み

渋谷区では2月4日に区長を本部長とする対策本部を設置し、庁内での情報を共有、区内で患者が発生した場合の対応等を協議しています。以下、主な取り組みです。※3月19日時点。最新の情報は区のHP等をご確認ください。

中小企業支援

事業活動に影響を受ける中小企業・小規模事業者への支援策として、
①セーフティネット保証における認定、②危機関連保証、③緊急経営支援特別資金融資のあっせん、を行ってまいります。③緊急経営支援特別資金融資は5月末までの受付で、500万円以内を無利子で借りることが可能です。



学校や保育園等における対応

区立幼稚園・小中学校では、3月中は休園・休校としつつ、卒業式は小中学校では児童・生徒と教職員のみ、幼稚園の修了式は園児・教職員・保護者2名のみで行いました。

なお、休校期間中は家庭で過ごすことを原則としつつ、就労世帯を想定し、放課後クラブを開設しています。放課後クラブの開設時間は、長期休業日期間と同様とし、一定の準備期間を経た後、昼食(学校給食)を提供しています。また、幼稚園における預かり保育も就労世帯に限り受け入れています。

令和2年 第1回定例会の主な議案

福祉

渋谷区成年後見制度利用促進審議会条例

成年後見人制度を利用しやすく

高齢社会を迎え、認知症等により判断能力が不十分な方が増加する一方、有効な手段である成年後見制度は十分に利用されていないのが現状です。本年4月より専門家を交えた審議会を設置し、制度の利用促進のための調査審議を行います。



総務

一般会計補正予算(第5号)

- | | |
|-------------------|-----------|
| ①都市整備基金積立金 | 70億0000万円 |
| ②学校情報通信ネットワーク環境整備 | 4億1800万円 |

- 今後40年で学校等の施設整備にかかる費用を2,600億円と見込んでおり、今年度の区税の増収分や繰越金等の合計70億円を基金の積み増しに充てるものです。
- ICT教育環境を充実させるため、校内LAN設置経費として計上します。

松本翔プロフィール

1985年8月1日生まれ(34歳)
家族：妻、息子(2017年11月生まれ)
資格：社会保険労務士・AFP
特技：マラソン(自己ベスト2時間13分)
2004年 宮崎県立小林高校 卒業
2004年 東京大学文科一類(法学部)入学
2005年 箱根駅伝出場、東大総長賞受賞
2008年 東京大学法学部 卒業
2008年 東京電力(株)入社
2012年 (株)日税ビジネスサービス入社
2019年 渋谷区議会議員選挙 初当選
現在 渋谷区議会総務委員会委員
五輪・パラリンピック対策特別委員会副委員長
自由民主党渋谷総支部青年部副部長

東京マラソン2020



2020年3月1日
東京マラソン

2時間20分30秒

コロナウイルスの影響で一般参加者の出場が制限された中、エリートの一部(2時間21分以内の資格記録)で出場。目標に届かず悔しいレースでした。



公式HP
<https://www.matsumoto-sho.tokyo>



Facebook
<https://fb.me/matsumoto.sho.jimin>



Twitter
https://twitter.com/matsumoto_sho_j

Email matsumoto-s@shibuya-jimin.jp

渋谷区議会議員 **松本翔事務所**

〒151-0063 渋谷区富ヶ谷1-52-2 TEL:050-3636-5338 FAX:03-6735-7109

討議資料